

2015年2月13日
(CPP-1502-2A)



株式会社アバールデータ

AVALue+

2015年3月期 (第56期)

第3四半期 業績報告・業績予想

2015年3月期(第56期) 業績報告
[期間: 2014年4月1日-2014年12月31日]

2015年3月期(第56期) 業績予想
[期間: 2014年4月1日-2015年3月31日]

 AVAL DATA CORPORATION

2015年3月期 第3四半期 業績(連結)

単位:百万円(百万円未満四捨五入)

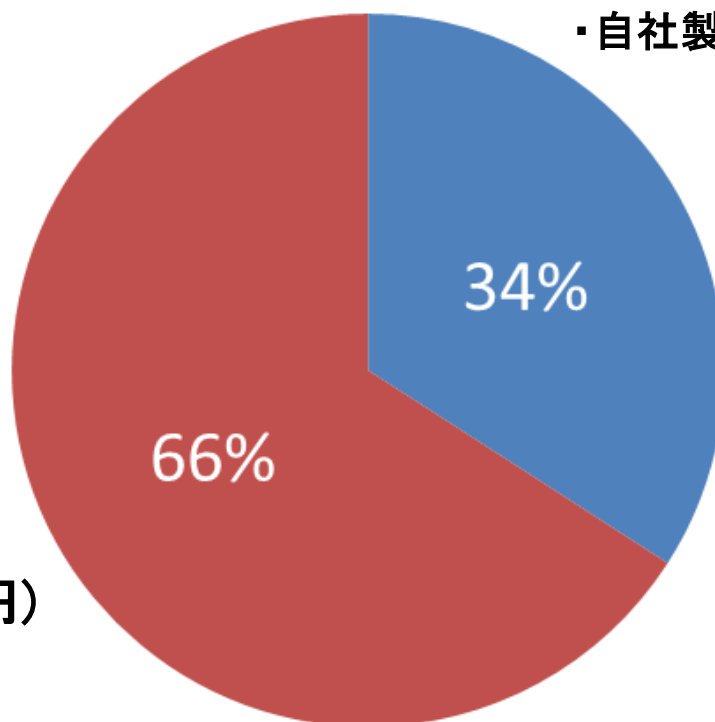
項目		第56期2014年4-12月期 (第3四半期累計)実績		第56期2015年3月期 (通期)計画	
セグメント	品目	売上	前年同期 増減率	売上	前年同期 増減率
自社製品	組込みモジュール	315	△ 9.3 %	435	△ 1.7 %
	画像処理モジュール	473	45.0 %	635	34.4 %
	計測通信機器	564	△ 5.2 %	780	△ 9.9 %
	自社製品関連商品	158	20.9 %	180	△ 4.1 %
	小 計	1,510	7.9 %	2,030	3.1 %
	セグメント利益	222	△ 3.6 %	—	—
受託製品	半導体製造装置関連	1,767	△ 16.0 %	2,315	△ 19.6 %
	産業用制御機器	422	△ 5.2 %	615	0.3 %
	計測機器	730	36.1 %	1,300	74.6 %
	小 計	2,919	△ 5.4 %	4,230	△ 0.2 %
	セグメント利益	338	△ 18.9 %	—	—
売 上 合 計		4,430	△ 1.2 %	6,260	0.9 %
営業利益		204	△ 25.3 %	345	△ 19.8 %
経常利益		239	△ 25.8 %	385	△ 19.8 %
当期純利益		151	△ 24.1 %	235	△ 22.0 %

(注) 連結各セグメント利益合計560百万円と営業利益204百万円との差額356百万円はセグメントに属さない全社費用等。

セグメント別売上比率 (4,430百万円)

自社製品(1,510百万円)

- ・組込みモジュール
- ・画像処理モジュール
- ・計測通信機器
- ・自社製品関連商品



- 自社製品
- 受託製品

受託製品(2,919百万円)

- ・半導体製造装置関連
- ・産業用制御機器
- ・計測機器

グラフのカッコ内の数字は全売上に占める比率です。

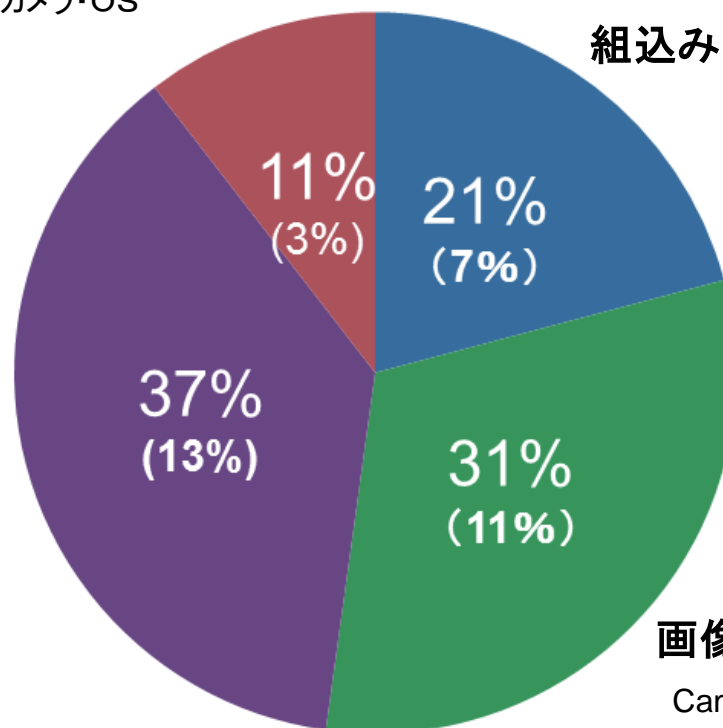
自社製品売上比率(1,510百万円)

自社製品関連商品(158百万円)

産業用カメラ・OS

組込みモジュール(315百万円)

CPU・アナログ製品



- 組込みM
- 画像処理M
- 計測通信機器
- 商品

計測通信機器(564百万円)

光通信(ギガチャネル)

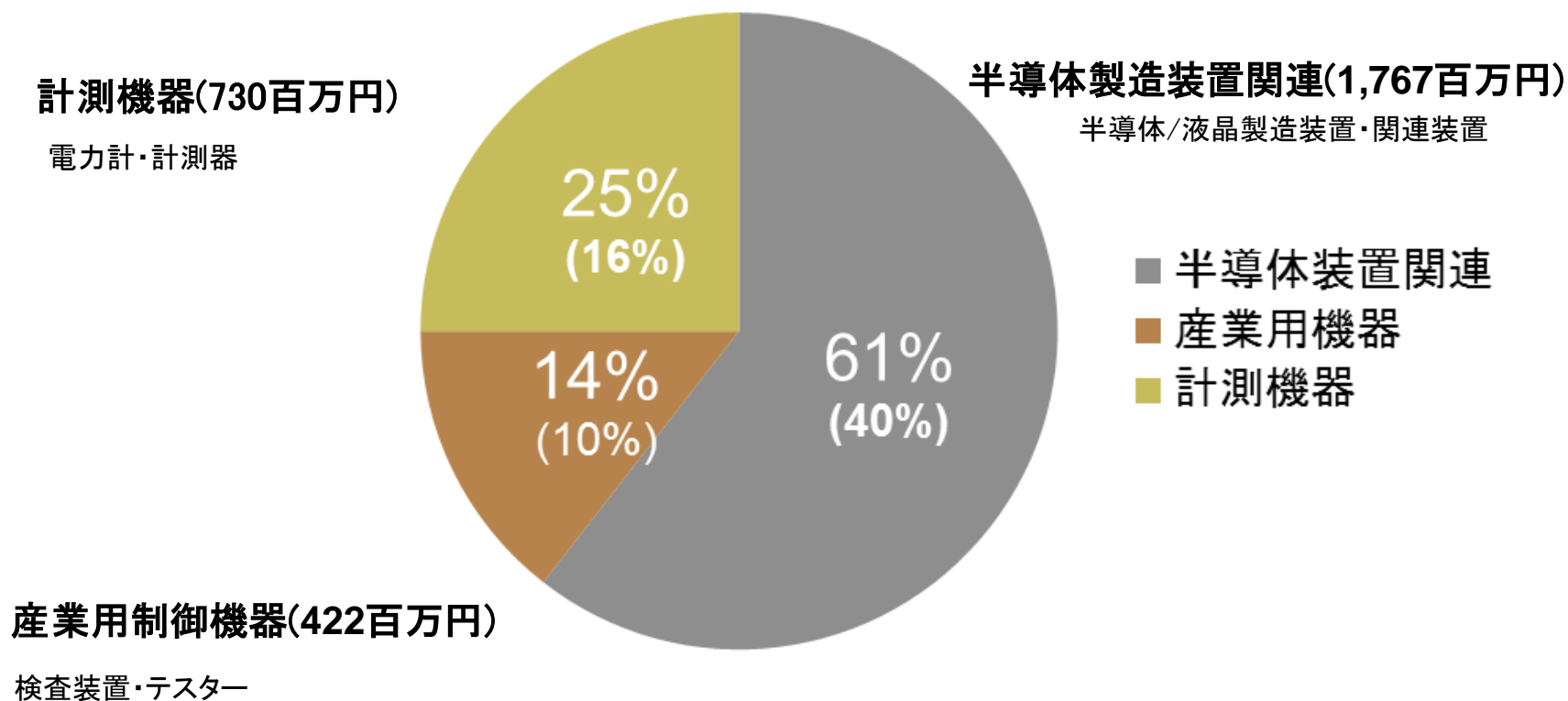
CTI (ファックスサーバー)

画像処理モジュール(473百万円)

Camera I/F・CoaxPress・GigE

グラフのカッコ内の数字は全売上に占める比率です。

受託製品売上比率(2,919百万円)





組込みモジュール分野(自社製品)

- FA全般及び半導体製造装置関連の受注は本格的な回復に至らず、売上高は減少。

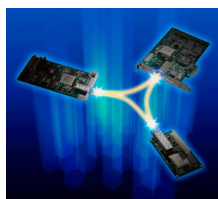
→売上高 315百万円(前年同期比9.3%減)



画像処理モジュール分野(自社製品)

- FA全般及び液晶関連装置はいまだ本格的な回復に至らないが、新製品の立ち上がりに加え、新分野での営業開拓が順調に進み、売上高は大幅に増加。

→売上高 473百万円(前年同期比45.0%増)



計測通信機器分野(自社製品)

- CTI関連が順調だが、超高速シリアル通信モジュール「GiGA CHANNEL」及びリモート監視は停滞、売上高は減少。

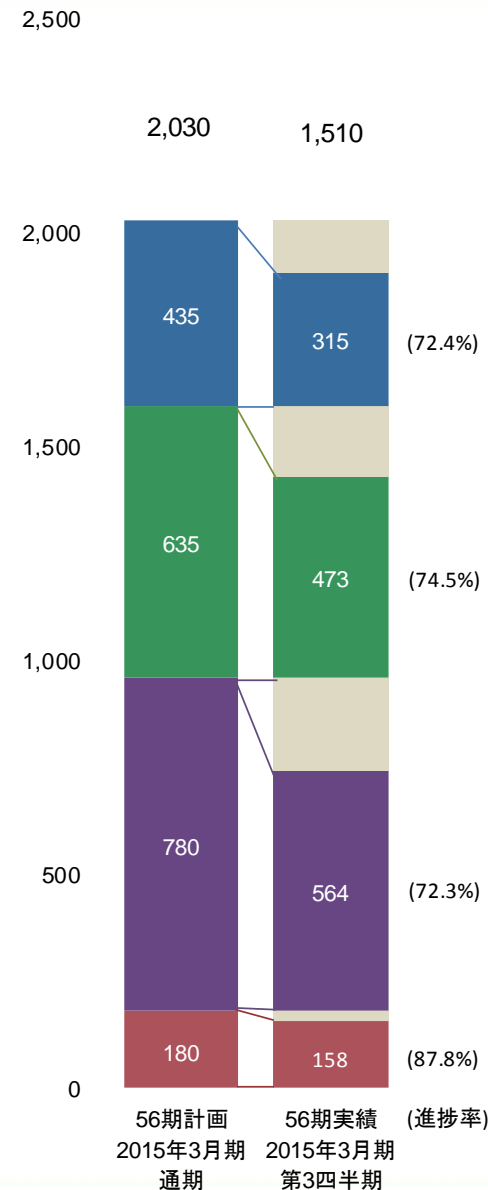
→売上高 564百万円(前年同期比5.2%減)

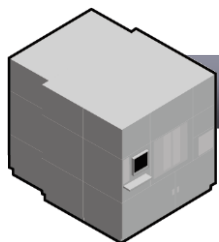


商品(自社製品関連)

- 自社製品関連商品は、市場の回復傾向により、売上高は増加。

→売上高 158百万円(前年同期比20.9%増)

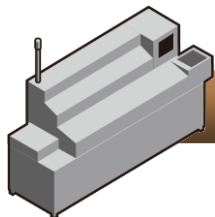




半導体製造装置関連分野(受託製品)

- 大手半導体メーカーのLSI微細化が続き、最先端の半導体製造装置への設備投資が回復傾向にあるが、第2四半期の調整の影響を受け、売上高は減少。

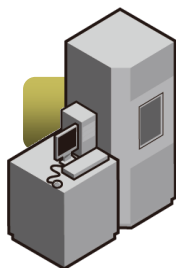
→売上高 1,767百万円(前年同期比16.0%減)



産業用制御機器分野(受託製品)

- 各種の産業用検査装置の受注は回復基調にあるが、社会インフラ関連が引き続き低迷し、売上高は減少。

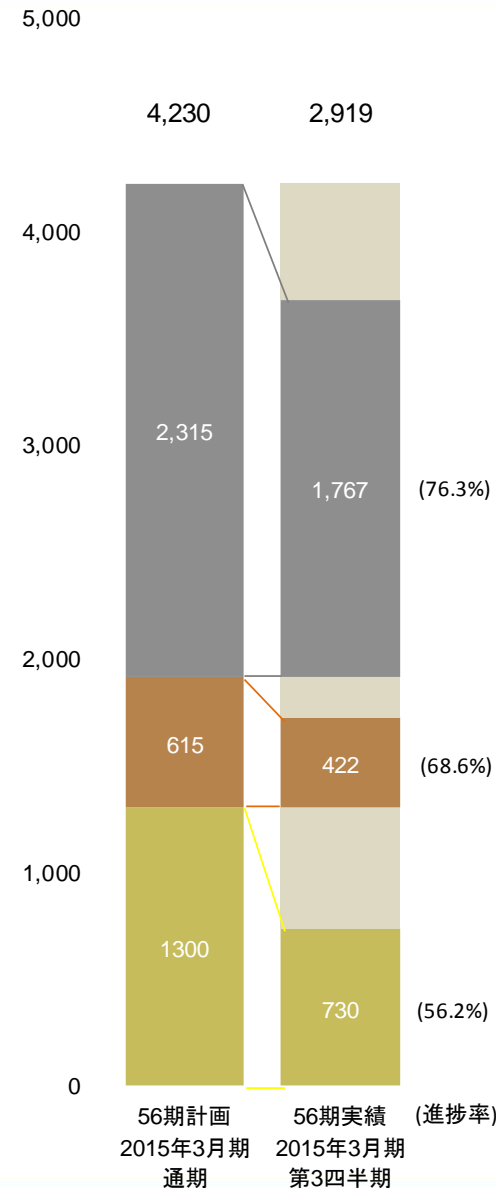
→売上高 422百万円(前年同期比5.2%減)



計測機器分野(受託製品)

- 各種計測機器の受注の回復傾向に加え、省エネ機器関連の立ち上がりにより、売上高は大幅に増加。

→売上高 730百万円(前年同期比36.1%増)

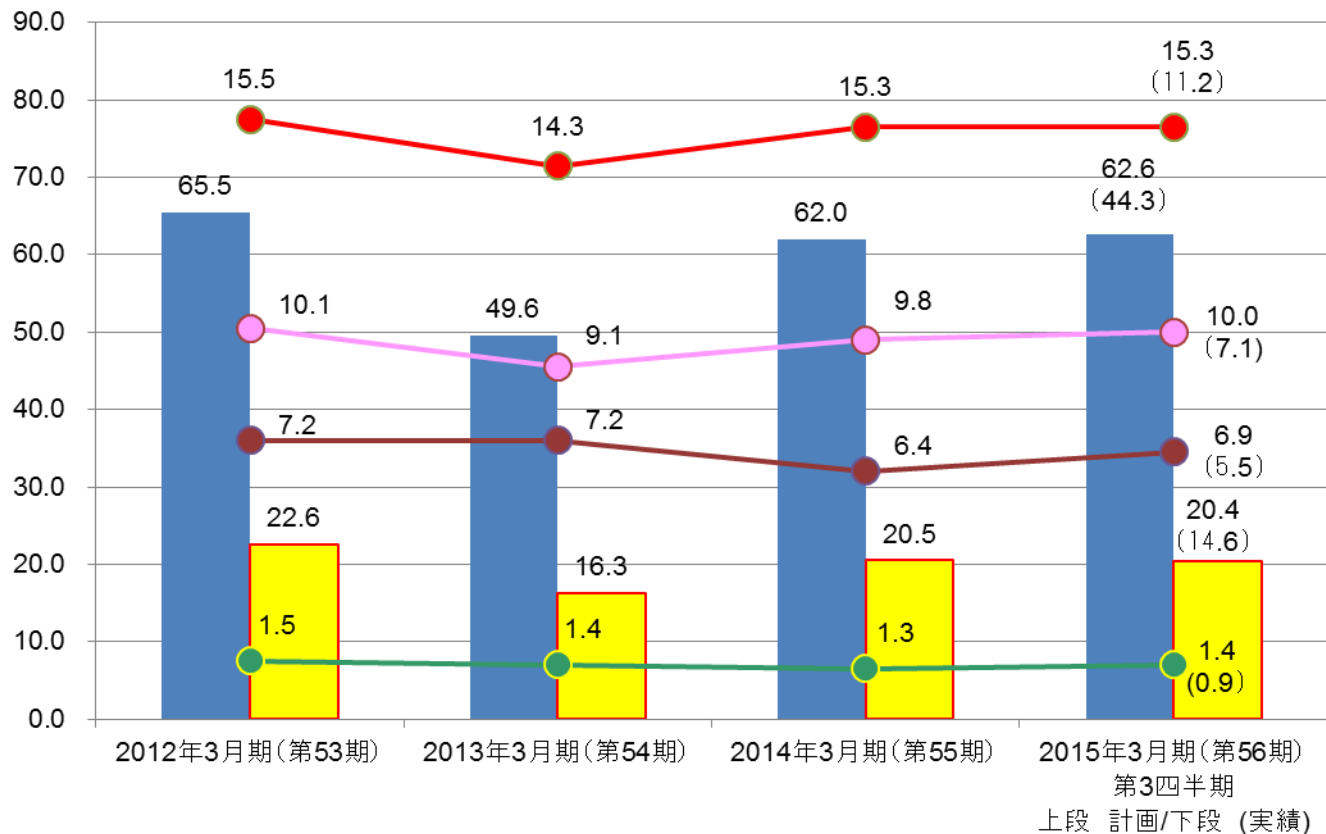


2015年3月期 第3四半期 業績(経営成績)

単位:億円

売上
売上総利益

単位:億円



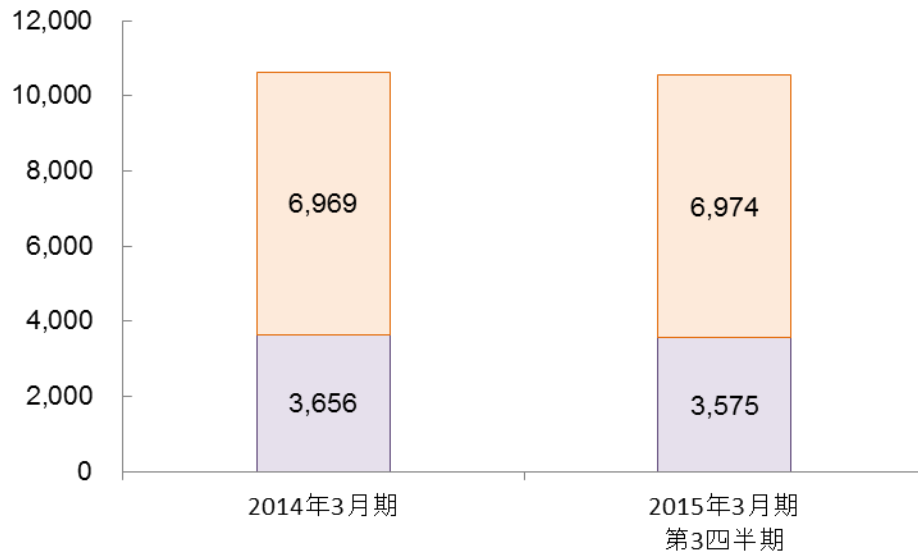
単位:億円

労務費
販売費 (R&D除く)
研究開発費 (R&D)
減価償却費

➤ 自己資本比率 77.9% +1.9ポイント向上

資産の部 10,550 Δ 75

□ 固定資産 □ 流動資産

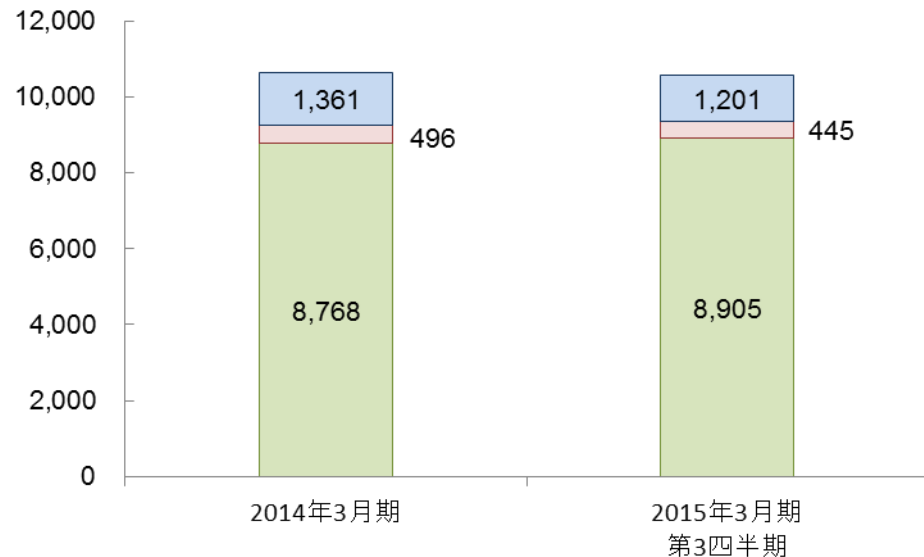


主な増減

流動資産	6
現金預金	Δ 47
受取手形・売掛金	Δ 237
棚卸資産	273
固定資産	Δ 80
投資有価証券	Δ 31
固定資産	Δ 49

負債及び純資産の部 10,550 Δ 75

■ 純資産 ■ 固定負債 ■ 流動負債



主な増減

流動負債	Δ 160
未払法人税等	Δ 182
賞与引当金	Δ 147
支払手形・買掛金	147
固定負債	Δ 51
長期借入金	Δ 15
繰延税金負債	Δ 21
純資産	137

既存製品のシリーズ強化と利便性追求

組込

Intel 超高速MPUボード シリーズ化

APC-140シリーズ

小型プラットフォームASB・ASIシリーズ



画像

超高速画像処理ボード

APX-3326/APX-3327他



次世代カメラインターフェース 製品強化

CoaXPress対応APX-3664

スプリッター AEB-3664



通信

更なる高速化/ローコストシリーズ実現

16Gbit/秒 APX-782,AGM-782, APX-941 LP4

28Gbit/秒 APX-7142



テ
ー
マ
ー
リ
ヨ
リ
高
速
に
ヨ
リ
精
細
に
!

新規分野への挑戦

アナログ⇔デジタル変換

高速アナログ⇔デジタル変換ボード

APX-5040・APX-5050

APX-5200 シリーズ化



Opt-C:Link

光I/F グラバーボード

APX-3800・APX-3881



スマートグリッド

インテリジェント電源 大容量シリーズ

スマートパワー・システム



その他

スマートラインカメラ AMLシリーズ

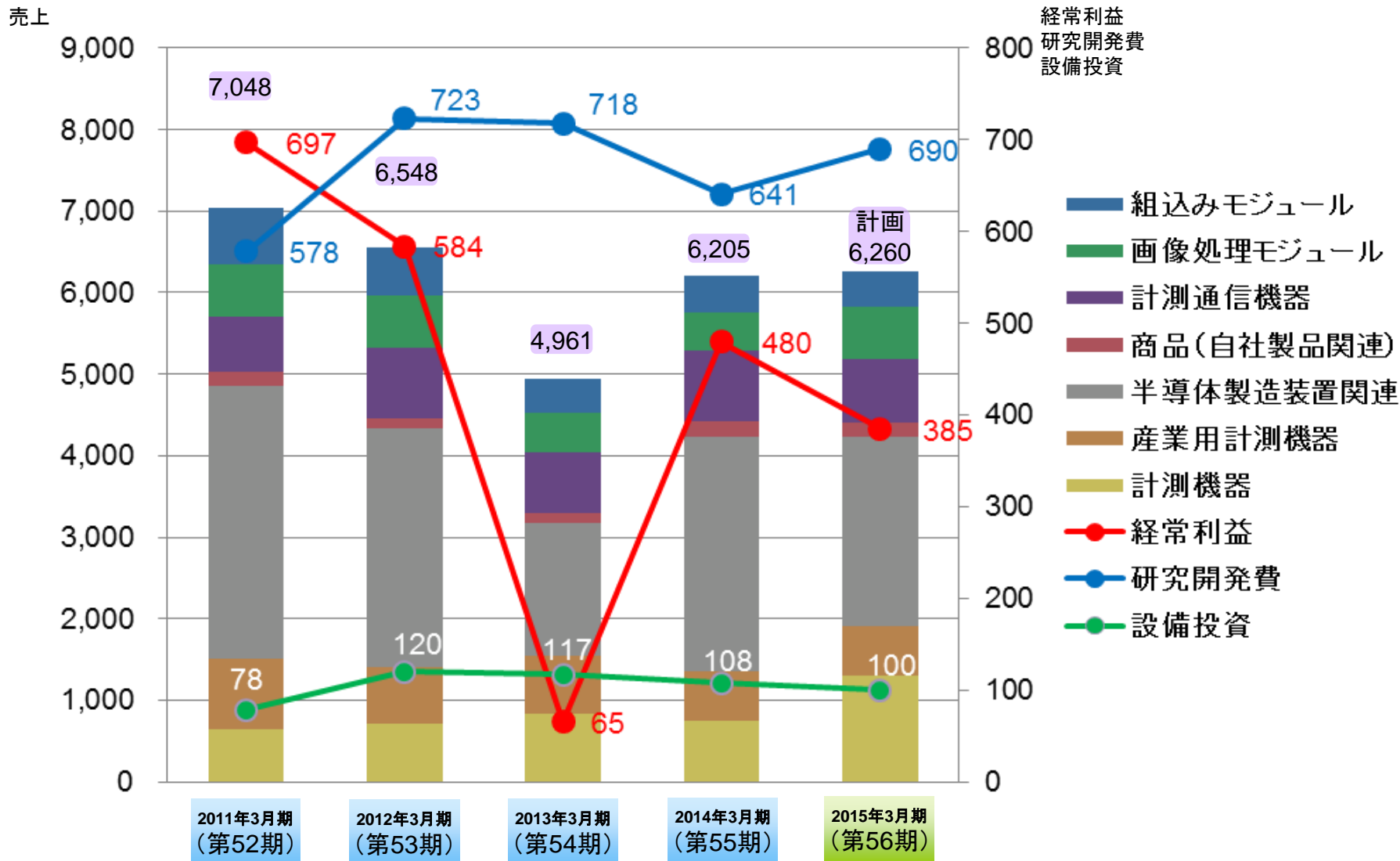
スマートエリアカメラ AMAシリーズ

FPGA-IPライブラリ シリーズ化

売上・利益・投資の推移－実績と予想

単位：百万円

2011年3月期(第52期)－2015年3月期(第56期:予想)



本資料に掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信等は、本資料発表日現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に関わる仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値とは異なる可能性があるため、本資料のみに全面的に依拠することは控えていただきますようお願い申し上げます。

また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。